

夢づくりネットワーク

ことしも、中学3年生と中逸町長が直接意見交換を行う「夢づくりトーク」を開催し、町の未来について熱い意見が交わされました。



7/17 長洲中学校

【質問・意見内容】（一部抜粋）

Q 地中熱利用換気システムの効果はどれくらいあるのでしょうか

A 地中熱利用換気システムは、平成28年度に町内の全小中学校の普通教室に、平成29年度に特別教室、保健室に整備しました。

このシステムは、地中の温度が一定である特徴を利用し、外の空気を地中に埋めたパイプの中に取り込み、温めたり冷やしたりすることで、夏は涼しく、冬は暖かい空気を教室へ送っているものです。また、ホコリや花粉、PM2.5などの汚れを取り除き、空気をきれいにしていきます。教室の空気環境が良くなることで、体調管理が図れるほか、エアコンと併用して利用することで電気料金の削減にも繋がっています。ほかの市町村と比較しても、皆さんにとって快適に学習できる環境が整っています。

Q 特別教室にエアコンを設置してほしいです

A 近年の異常気象を考慮し、勉強に集中できる快適な環境を整えるために、平成28年度に町内の小中学校の普通教室にエアコンを設

置したほか、地中熱利用換気システムも整備しました。

現在の県内における普通教室のエアコン設置率が32%であることにに対し、長洲町の設置率は100%です。

特別教室にエアコンを設置するには、多額のお金が必要になります。普通教室にエアコンを設置したばかりですので、特別教室への設置については財政状況を見極めて判断していきたいと考えています。

Q 学校に自転車置き場を作してほしいです（自転車通学について）

A まずは、自転車通学にするかどうかについて、学校や保護者の皆さんと安全性などを十分に協議してほしいと思います。

Q 長洲町の借金はどのくらいありますか

A 町には予算というものがあり、その予算を使って皆さんの教科書代や校舎・体育館の維持管理などを行っています。また、中学3年生までの医療費無料化や予防接種の助成などを行っています。

町の借金は、平成9年度末が一番多く、約97億円ありました。その後、さまざまな行政改革を行って無駄を省き、新たな借金をできる限り少なくする努力をした結果、平成28年度末には約57億円となり、約40億円減少させることができました。この借金額は、県内の45市町村のうち、15番目に少ない額です。



7/18 腹栄中学校



【質問・意見内容】（一部抜粋）

Q 最近、通り魔事件や児童生徒を狙った事件が多く、長洲町でも声かけ事案があっ

ています。町の防犯対策について教えてください
A 町内における刑法犯の認知件数は年々減少しており、平成29年は43件で、平成28年と比べても2件減少しています。これは、更生保護協議会の皆さんなどが中心となって、「社会を明るくする運動」を推進し、犯罪のないまちづくりに取り組んでいる成果であると考えられます。また、地域の見守り隊や保護者による防犯パトロールなども行っています。

ほかにも防犯対策として、平成29・30年度に防犯カメラを小学校周辺や交通量の多い場所などに36台設置しました。今後も学校の意見を聞きながら増設していきます。また、防犯灯は過去5年間で153基増設したほか、356カ所の街路灯・防犯灯をLED灯に取り替えました。

今後も安心安全なまちづくりに努めていきます。

Q タブレット端末を使った授業を行うための教育環境の整備について教えてください

A 近年、全国的にタブレットなどを使った授業が多くなってきています。これは、平成32年度から学習指導要領が変わることにより、新たな学びを実現するためのひとつとして、タブレットをはじめとする情報通信技術、

いわゆるICTを活用した授業が行われているものです。

現在、長洲町でもICTを活用し、電子黒板や大型テレビモニター、書画カメラ、パソコンなどを使って授業を行っています。今後については、ICT機器の整備計画を本年度に策定し、タブレットなどの導入を検討していきます。

Q ぼたもちさんの由来を知らない人が多い。せつかくの歴史文化財なので、きれいに整備して、交流の場にする考えはありますか

A ぼたもちさんの正式名称は「立花宗茂公夫人の墓」といい、昭和56年に町の指定文化財に指定されました。立花宗茂公夫人とは「閨千代姫」のことで、戦国時代の女性武将として有名なお姫様です。

現在は、腹赤区の皆さんに管理していただいています。平成29年度から福岡県柳川市と一緒にNHK大河ドラマ招致活動を行っており、さまざまなPR活動を行っています。このような招致活動に伴って来訪者の増加も予想されますので、本年度から周辺整備についての検討委員会を立ち上げ、整備について検討していきます。今後も、町内外にPRし、町のさらなる活性化につなげていきたいと考えています。